

# 結果の概要

## 1 この4年間の出生の状況

### (1) 夫婦における出生の状況

この4年間に、第1回からの夫婦の56.7%、第2回からの夫婦の72.0%、第3回からの夫婦の56.0%、第4回からの夫婦の29.8%に子どもが生まれている。

この1年間に、第1回からの夫婦の10.6%、第2回からの夫婦の27.5%、第3回からの夫婦の26.9%、第4回からの夫婦の29.8%に子どもが生まれ、この4年間では、それぞれ56.7%、72.0%、56.0%、29.8%の夫婦に1人以上の子どもが生まれている（表1、図1）。

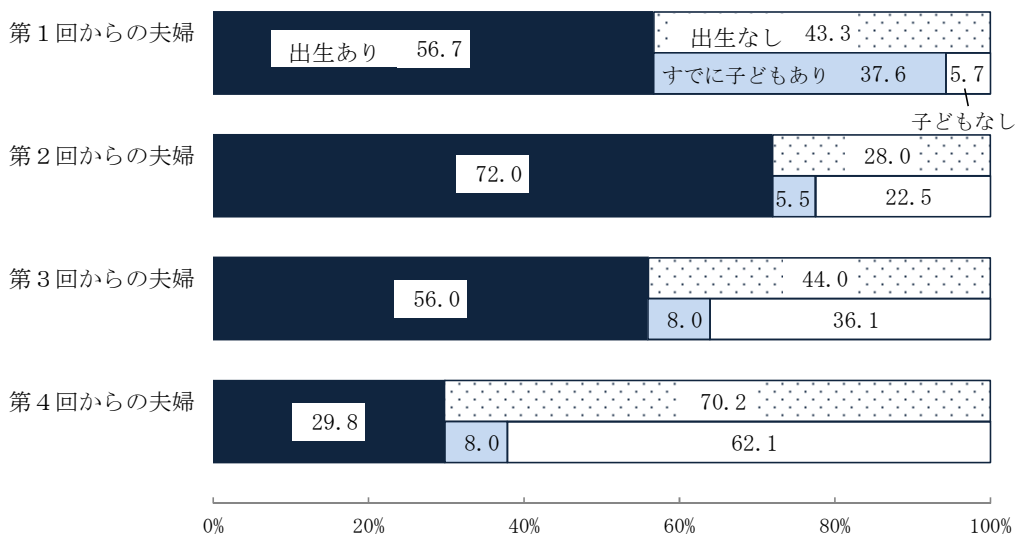
表1 夫婦におけるこの4年間の出生の状況

	総数	この4年間に出生あり												この4年間に出生なし			
		総数	第1回から第2回間に出生			第2回から第3回間に出生			第3回から第4回間に出生			第4回から第5回間に出生			総数	すでに子どもあり	子どもなし
			総数	第1子	第2子以降	総数	第1子	第2子以降	総数	第1子	第2子以降	総数	第1子	第2子以降			
第1回からの夫婦	100.0	56.7	20.2	6.3	13.9	19.6	5.1	14.5	16.7	2.4	14.3	10.6	0.6	10.0	43.3	37.6	5.7
第2回からの夫婦	100.0	72.0	-	-	-	31.1	30.9	0.2	27.3	23.2	4.1	27.5	11.7	15.8	28.0	5.5	22.5
第3回からの夫婦	100.0	56.0	-	-	-	-	-	-	30.7	29.3	1.4	26.9	23.4	3.5	44.0	8.0	36.1
第4回からの夫婦	100.0	29.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	29.8	28.5	1.3	70.2	8.0	62.1

注：1)集計対象は、9頁「参考」を参照。

2)「第1回からの夫婦」とは、第1回調査時点ですでに結婚していた夫婦、「第2回からの夫婦」「第3回からの夫婦」「第4回からの夫婦」とは、当該調査回に結婚したと回答があった夫婦を計上している。

図1 夫婦におけるこの4年間の出生の状況



注：1)集計対象は、9頁「参考」を参照。

2)「第1回からの夫婦」とは、第1回調査時点ですでに結婚していた夫婦、「第2回からの夫婦」「第3回からの夫婦」「第4回からの夫婦」とは、当該調査回に結婚したと回答があった夫婦を計上している。

## (2) 夫婦の子どもをもつ意欲の変化

この4年間に第1子が出生した夫婦では、夫79.2%、妻72.9%が、第5回調査で第2子以降の子どもを「もちたい」と考えている。

第1回からの夫婦について、この4年間の出生の有無、出生順位、子ども数別に第1回と第5回の夫、妻の子どもをもつ意欲をみると、この4年間に出生ありの夫婦で、子どもを「もちたい」と考えている者の割合は、第1子出生の場合、夫は、第1回91.7%、第5回79.2%、妻は、第1回91.7%、第5回72.9%となっている。第2子出生の場合、夫は、第1回87.2%、第5回27.0%、妻は、第1回90.5%、第5回27.0%と、第1子出生の場合より大きく減少している。

また、この4年間に出生なしの夫婦で子ども1人の夫婦の場合、「もちたい」と考えている者の割合は、夫は66.0%から64.0%へ、妻は72.0%から56.0%へ減少しており、「子どもは欲しくない」と考えている者の割合は、夫は18.0%から32.0%へ、妻は22.0%から40.0%へ増加している。(表2)

表2 第1回からの夫婦におけるこの4年間の出生の状況別にみた  
第1回及び第5回の子どもをもつ意欲

(単位：%)

	第1回の子どもをもつ意欲					第5回の子どもをもつ意欲							
	総数	もちたい	もてなくても かまわない	子どもは 欲しくない	不詳	総数	もちたい	もてなくても かまわない	子どもは 欲しくない	不詳			
この4年間に出生あり	出生順位	( 100.0 )											
	第1子出生	夫	( 16.6 )	100.0	91.7	2.1	2.1	4.2	100.0	79.2	2.1	12.5	6.3
		妻		100.0	91.7	6.3	-	2.1	100.0	72.9	8.3	16.7	2.1
	第2子出生	夫	( 51.2 )	100.0	87.2	1.4	7.4	4.1	100.0	27.0	4.7	66.9	1.4
		妻		100.0	90.5	2.0	5.4	2.0	100.0	27.0	5.4	66.2	1.4
	第3子以降出生	夫	( 32.2 )	100.0	67.7	7.5	20.4	4.3	100.0	8.6	5.4	82.8	3.2
妻			100.0	73.1	3.2	22.6	1.1	100.0	7.5	5.4	86.0	1.1	
この4年間に出生なし	子ども数	( 100.0 )											
	子どもなし	夫	( 13.1 )	100.0	86.2	3.4	10.3	-	100.0	82.8	3.4	10.3	3.4
		妻		100.0	86.2	3.4	10.3	-	100.0	72.4	3.4	20.7	3.4
	1人	夫	( 22.6 )	100.0	66.0	2.0	18.0	14.0	100.0	64.0	-	32.0	4.0
		妻		100.0	72.0	4.0	22.0	2.0	100.0	56.0	2.0	40.0	2.0
	2人以上	夫	( 64.3 )	100.0	27.5	4.9	64.1	3.5	100.0	19.7	4.2	76.1	-
妻			100.0	29.6	6.3	62.0	2.1	100.0	17.6	4.2	76.1	2.1	

注：1)集計対象は、9頁「参考」を参照。

2)「もちたい」は「絶対にもちたい」「できればもちたい」と回答した者を、「子どもは欲しくない」は「今後、何人の子どもをもちたいと考えていますか。」という質問に「0人」と回答した者を集計している。

3)出生順位は、4年間で2人以上出生ありの場合は、末子について計上している。

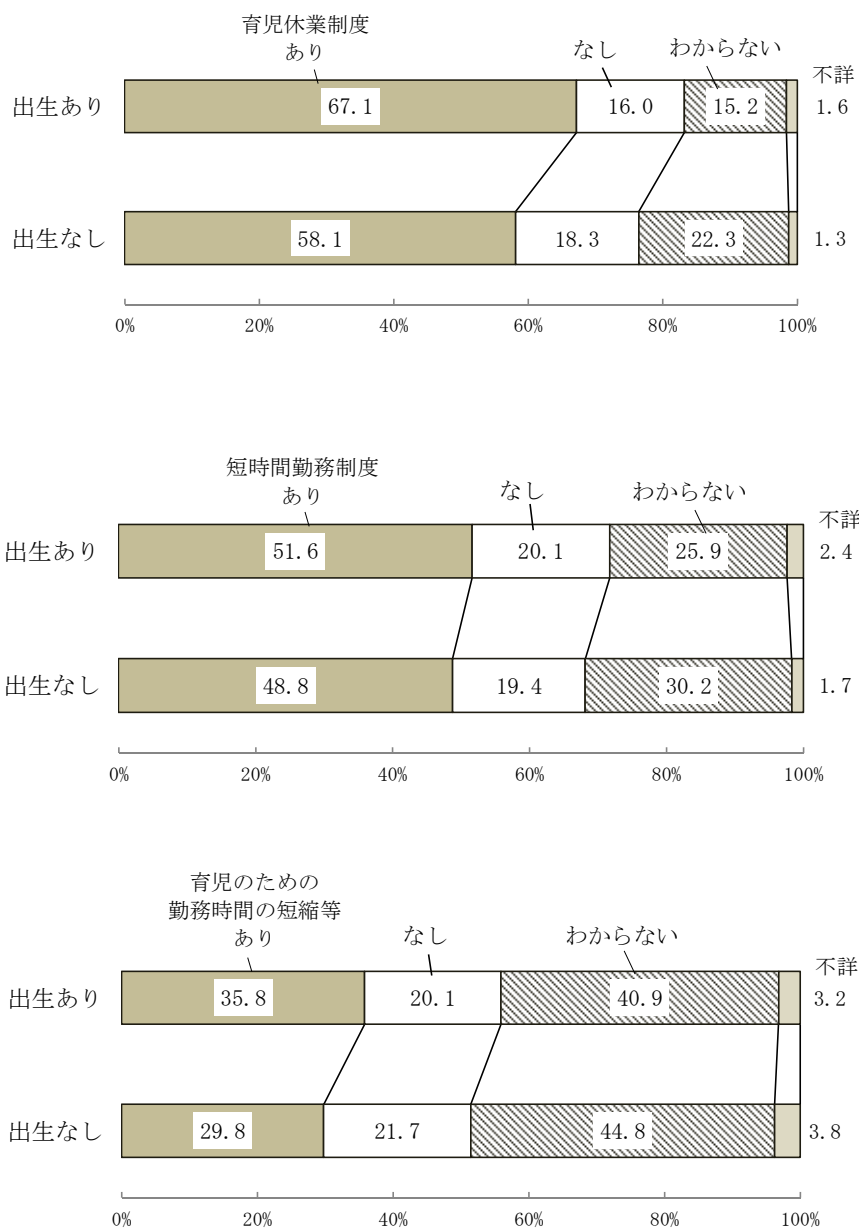
4) ( )内は、「出生順位」「子ども数」の、それぞれ総数に対する割合である。

### (3) 妻の職場の育児休業制度等と出生

妻の職場の「育児休業制度あり」の割合は、「出生あり」は67.1%、「出生なし」は58.1%となっている。

この4年間の出生の有無別に、妻の職場の育児休業制度等の状況をみると、「育児休業制度あり」の割合は、「出生あり」は67.1%、「出生なし」は58.1%となっている。また、「短時間勤務制度あり」の割合は、「出生あり」「出生なし」いずれも約5割であり、育児休業制度、短時間勤務制度以外の「育児のための勤務時間の短縮等あり」の割合は、「出生あり」は35.8%、「出生なし」は29.8%となっている。(図2)

図2 この4年間の出生の有無別にみた妻の職場の育児休業制度等の状況



注：1)集計対象は、9頁「参考」を参照。

2)育児休業制度等の「あり」「なし」とは、利用可能な育児休業制度等があるかどうかをいい、「出生あり」は出生前の、「出生なし」は第4回の状況である。

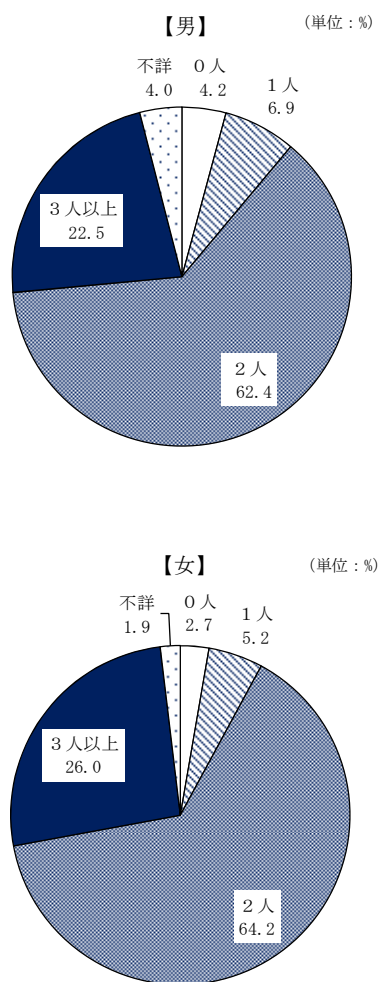
## 2 独身時の希望子ども数と結婚後の子ども数

独身時の希望子ども数が「2人」「3人以上」だった者は、男女ともに「子どもあり」はそれぞれ5割近くとなっている。

第1回調査時に独身で第5回調査時に既婚だった者の、第1回の希望子ども数を性別にみると、男女ともに「2人」の割合は6割を超え、「3人以上」と合わせると8割を超えている（図3）。

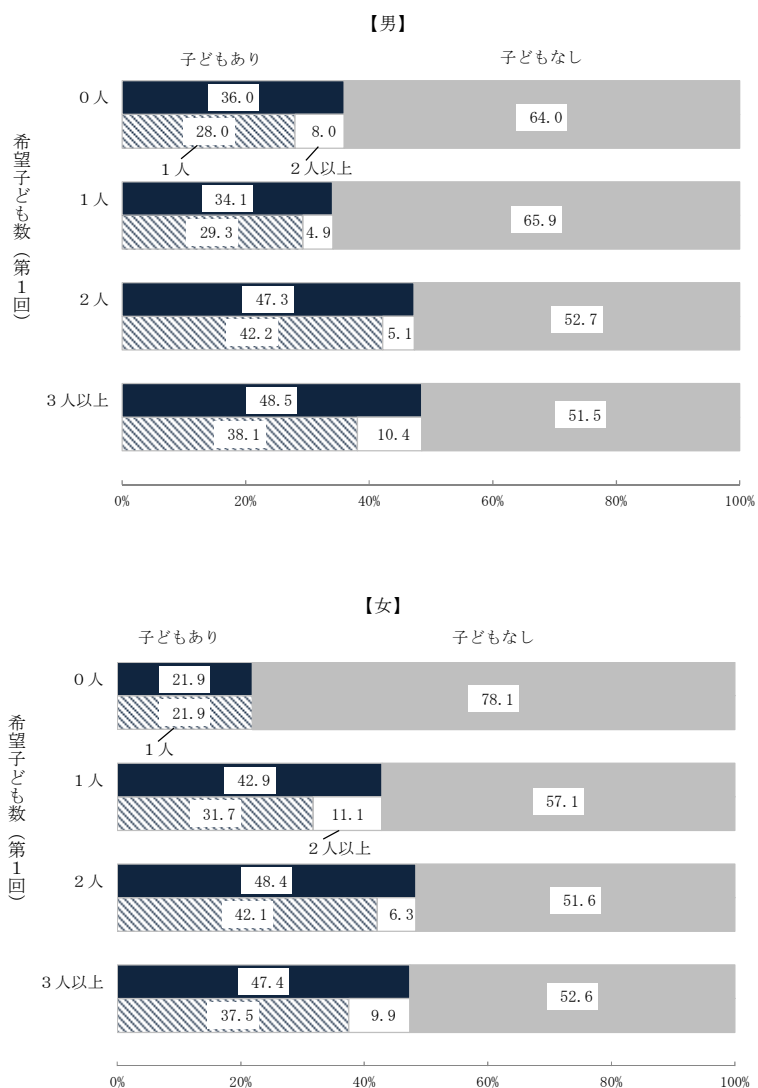
また、第1回の希望子ども数別に第5回の子どもの数をみると、「2人」「3人以上」だった者は、男女ともに「子どもあり」はそれぞれ5割近くとなっている（図4）。

図3 第1回調査時に独身で第5回調査時に既婚だった者の性別にみた第1回の希望子ども数



注：集計対象は、9頁「参考」を参照。

図4 第1回調査時に独身で第5回調査時に既婚だった者の性、第1回の希望子ども数別にみた第5回の子どもの数



注：集計対象は、9頁「参考」を参照。

### 3 独身者の子どもをもつ意欲と子ども観

#### (1) 独身者の子どもをもつ意欲の変化

独身者の第1回と第5回の子どもをもつ意欲は、男女ともに子どもを「もちたい」が減少し、「子どもは欲しくない」が増加している。

第1回調査時から第5回調査時まで独身だった者の、第1回と第5回の子どもをもつ意欲を性別にみると、子どもを「もちたい」と考えている者の割合は、第1回は男性が68.3%、女性が77.9%、第5回は男性が62.5%、女性が71.0%と減少している。また、「子どもは欲しくない」と考えている者の割合は、第1回は男性が16.9%、女性が14.0%、第5回は男性が27.1%、女性が20.7%と増加している。(表3)

表3 第1回調査時から第5回調査時まで独身だった者の性、年齢階級別にみた第1回と第5回の子どもをもつ意欲

(単位：%)

性、年齢階級、 第1回の子どもをもつ意欲	総数	第5回の子どもをもつ意欲			
		もちたい	もてなくてもかまわない	子どもは欲しくない	不詳
男	100.0	62.5	6.6	27.1	3.7
もちたい	68.3	53.5	3.7	9.2	2.0
もてなくてもかまわない	9.0	3.7	1.3	3.7	0.2
子どもは欲しくない	16.9	2.7	1.1	12.5	0.6
不詳	5.7	2.6	0.5	1.8	0.9
20～24歳	100.0	65.6	6.3	24.3	3.8
もちたい	71.1	56.7	3.6	8.7	2.1
もてなくてもかまわない	8.6	3.5	1.3	3.7	0.1
子どもは欲しくない	14.9	2.4	1.1	10.7	0.7
不詳	5.4	3.0	0.4	1.2	0.8
25～29歳	100.0	58.9	6.9	30.5	3.7
もちたい	65.1	49.7	3.8	9.7	1.9
もてなくてもかまわない	9.4	4.0	1.4	3.7	0.4
子どもは欲しくない	19.3	3.1	1.1	14.6	0.5
不詳	6.1	2.1	0.6	2.5	0.9
女	100.0	71.0	5.6	20.7	2.6
もちたい	77.9	65.4	3.0	7.9	1.6
もてなくてもかまわない	6.0	2.0	1.4	2.5	0.2
子どもは欲しくない	14.0	2.7	0.9	9.7	0.6
不詳	2.1	0.9	0.3	0.7	0.2
20～24歳	100.0	75.5	5.4	17.3	1.8
もちたい	81.2	69.3	3.1	7.5	1.3
もてなくてもかまわない	5.6	2.4	1.0	2.1	0.2
子どもは欲しくない	11.3	3.0	1.0	7.2	0.2
不詳	1.8	0.9	0.3	0.6	0.1
25～29歳	100.0	65.4	6.0	25.0	3.6
もちたい	73.8	60.6	2.9	8.4	1.9
もてなくてもかまわない	6.5	1.5	1.8	3.0	0.2
子どもは欲しくない	17.3	2.5	0.8	12.9	1.1
不詳	2.3	0.9	0.4	0.7	0.4

注：1)集計対象は、9頁「参考」を参照。

2)年齢は第1回調査時の年齢である。

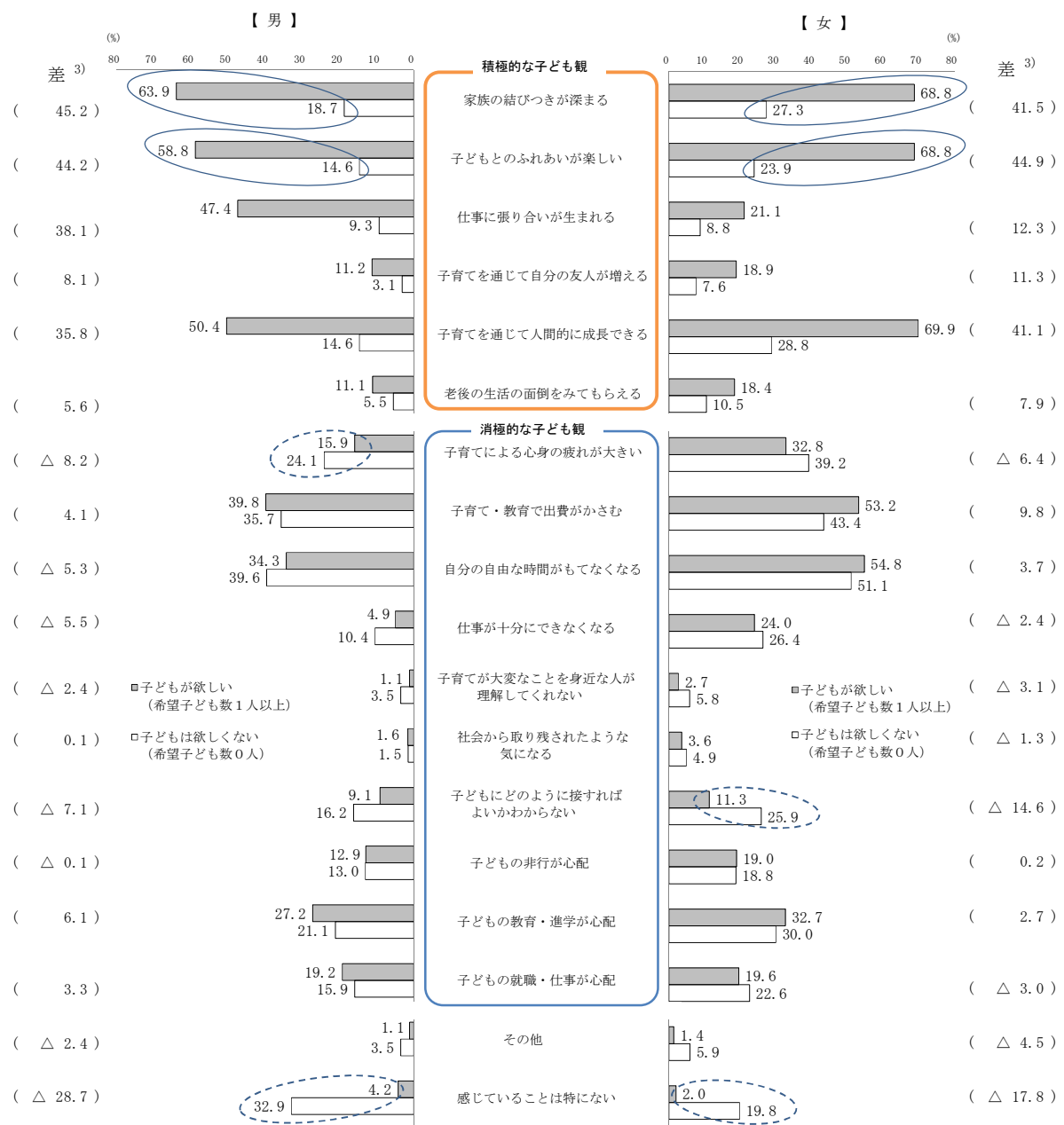
3)「もちたい」は「絶対にもちたい」「できればもちたい」と回答した者を、「子どもは欲しくない」は「今後、何人の子どもをもちたいと考えていますか。」という質問に「0人」と回答した者を集計している。

## (2) 独身者の子ども観

「子どもが欲しい」とする者と「子どもは欲しくない」とする者別に第5回のそれぞれの子ども観を比較すると、「子どもが欲しい」方が高く、その差が大きいのは、男女ともに「家族の結びつきが深まる」「子どもとのふれあいが楽しい」となっている。

第1回調査時から第5回調査時まで独身だった者について、「子どもが欲しい」とする者と「子どもは欲しくない」とする者別に第5回のそれぞれの子ども観を比較すると、「子どもが欲しい」方が高く、その差が大きいのは、男女ともに「家族の結びつきが深まる」「子どもとのふれあいが楽しい」となっている。一方、「子どもは欲しくない」方が高く、その差が最も大きいのは、男女ともに「感じていることは特にない」であり、次いで男性では「子育てによる心身の疲れが大きい」、女性では「子どもにどのように接すればよいかわからない」となっている。(図5)

図5 第1回調査時から第5回調査時まで独身だった者の性、第5回の希望子ども数の有無別にみた子ども観（複数回答）



注：1)集計対象は、9頁「参考」を参照。

2)「子どもが欲しい」は「今後、何人の子どもをもちたいと考えていますか。」という質問に1人以上と回答した者を、「子どもは欲しくない」は「0人」と回答した者を集計している。

3) ( )内は「子どもが欲しい」から「子どもは欲しくない」を引いた割合の差。